

参加申込先

●第33回医療研究全国集会実行委員会
日本医労連
TEL 03-3875-5871 FAX 03-3875-6270
国民医療研究所
TEL 03-3874-7320 FAX 03-3874-7301
財)日本医療労働会館
TEL 03-3875-6399 FAX 03-3875-6299
同実行委員会事務局 E-mail: iryou-kaikan@nhj.or.jp
※各都道府県医労連でも申込みできます。

会場

●全体集会(1日目・最終日)
「天童市市民文化会館ホール」
〒994-8510 天童市老野森1-1-1
TEL 023-654-1511 FAX 023-654-1513
●分科会(2日目)
滝の湯ホテル、天童ホテル、ホテル舞鶴荘など
※各ホテルは、医療研開催中の宿泊ホテルも兼ねます。

参加費・宿泊費について

●参加費 1日のみ参加: 3,000円
2日以上参加: 5,000円
住民・学生等: 1,000円
●宿泊費 1泊(夕・朝食付き) 13,500円/日
●2日目分科会昼食弁当 1,000円(お茶付き)

計算例) 全日程参加で宿泊・弁当申込みの場合
13,500×2泊+5,000+1,000=33,000円/人

◆お願い
当日の受付業務をスムーズに行なうために、諸費用の事前振込み(6/5・月曜まで)にご協力をお願いします。なお振込後は、送金内容を実行委員会事務局までお知らせ(Email又はFAX)願います。

◆振込み先
中央労働金庫 本店営業部 普通1625360
医療研実行委員会代表 池田武士 宛



第33回医療研究全国集会 参加・宿泊等申込書

2006年 月 日(記入者:)

お名前		下記は参加者像の基礎データとして集計します。差し支えない範囲でご記入を			
		歳代	男・女	職種()	
所属	()都道府県県 (全国組織())	単組・支部名又は施設名 ()	参加希望の 分科会→	No. ()	
連絡先→ (いずれか○)	1. 自宅 〒 TEL - - Email: 2. 職場	全国医療研 参加回数→			回目
申込み内容	参加・宿泊の申込みの要 不要を日程ごとに記入。 要=○印、不要=×印	6/8(木) (前泊)	6/9(金) 1日目	6/10(土) 2日目	6/11(日) 最終日
	参加を申し込み欄→	—			
	宿泊を申し込み欄→				---
【通信欄】		1. 費用振込み→ 2. 費用当日払い			月 日 振込み・予定

※勤務等の都合でチェックインが遅れるなどで、夕食「不要」の場合は「通信欄」にその旨を記入下さい。

国民と広く連帯し、
患者と医療・福祉労働者の
人権・生命の尊厳を守ろう

第33回

2006

6/9金

6/11日

医療研究 in TENDŌ (山形県 天童市) 全国集会

SCHEDULE

1日目
全体集会

6/9金

14:00~17:30

天童市市民文化会館

●オープニング 花笠踊り/フォークコーラス「あめつかぜ」
～心あたたまる福祉のうた

●基調報告

●記念講演 かな ともこ
海南 友子さん

プロフィール 元NHK報道ディレクター。2000年に独立、現在フィルム・ディレクターとして映画のほか、著作・講演などで幅広く活躍中。



2日目
分科会

6/10土

9:00~17:00

天童温泉・3ホテル

●分科会討論(レポート報告)

19テーマ(課題別)に分かれての分科会討論が開かれます。この討論の基礎となるのが参加者のみなさんから寄せられる「レポート報告」。医療改善、職場改善などに向けた患者さんや地域のみなさんの声、職場での取り組み、日頃の実践で得た経験・教訓などを討論します。

3日目
全体集会

6/11日

9:00~12:00

天童市市民文化会館

●シンポジウム「医療・社会保障と憲法」<仮題>

●まとめ
●閉会あいさつ

王将

第33回 医療研究全国集会実行委員会 ●現地事務局: 山形県医療労働組合連合会
TEL 023-631-4334 FAX 023-624-5392

日本医療労働組合連合会
TEL 03-3875-5871 FAX 03-3875-6270

国民医療研究所
TEL 03-3874-7320 FAX 03-3874-7301

(財)日本医療労働会館
TEL 03-3875-6399 FAX 03-3875-6299

●後援: 山形県/天童市/(財)山形コンベンションビューロー

第33回

医療研究全国集会を成功させよう！

ともに学び、ともに成長する場として

33回目をむかえる医療研究全国集会。今回は山形県天童市で開催されます。毎回、1000名を超える仲間が全国から参加します。集会では、医療・福祉、社会保障をめぐる情勢を学び、国民医療と地域の保健・医療・福祉の現状を交流し、その改善の方向について国民的議論を広げます。医療・福祉等関連職場にはたらく全国の仲間のみなさんの参加をお待ちしています。ともに学び、ともに成長する場として第33回医療研究全国集会を成功させましょう。

分科会一覧

2 日 目

- 第1分科会 地域医療・福祉を住民の手に
☆高齢者の介護・地域の医療をどう守る
- 第2分科会 介護の仕事
- 第3分科会 救急・災害時医療
- 第4分科会 看護ケアの質
☆専門性を高める
- 第5分科会 外来看護の充実をめざして
☆地域社会との連携
- 第6分科会 在宅を支える看護
☆患者・地域住民の人権が尊重される看護
- 第7分科会 卒後教育
☆後継者養成と職場づくり
- 第8分科会 医療政策と看護労働
- 第9分科会 重症心身障害児（者）の医療と福祉
- 第10分科会 精神医療・保健・福祉の改善をめざして
- 第11分科会 リハビリテーション
☆保健・医療・福祉の連携
- 第12分科会 薬と社会
☆安全・安心の医療と薬のあり方
- 第13分科会 患者のための臨床検査
- 第14分科会 放射線問題を患者・住民とともに考える
- 第15分科会 患者給食の改善～治療食としての充実をめざして
- 第16分科会 患者サービスの向上と設備・環境問題
- 第17分科会 地域保健活動を住民とともに
- 第18分科会 院内保育所の充実をめざして
- 第19分科会 「病院政策」づくり

医療研に参加して

～参加者の感想文より～

今後の活動への悩みがありましたが、医療研に参加して力づけられました。足踏みをしていたら後退してしまうから、少しずつでも前向きになって行動しようと思います。
(看護師・参加2回目)

分科会に参加して他の病院の方と知り合い、1つのケアについて集中して話し合い、情報の共有ができ、感謝しています。
(看護師・初参加)

人権保障、健康権、社会保障など、興味深い話を聞きました。成る程と思いつつ、何をしなければならぬか考えさせられました。
(PSW、参加2回目)

いい勉強になりました。自分の中にモヤモヤしていたものが少し晴れた気がします。「患者のため」というテーマについて、もう少し深めたかったと思います。
(臨床検査技師・初参加)

職場から、地域から 皆さんの「レポート」を募集します。

分科会討論を支えるのは、参加者自身の実践に基づく「レポート報告」です。ぜひとも多数の応募をお願いします。

レポート募集要綱

- 締 切 2006年5月8日(月)までに必着のこと
- 内 容 各分科会の「問題提起」に沿ったもの
- 書 式 ①図表等を含めてA4用紙に4頁程度
②提出する分科会名、演題(レポートテーマ)、提出者名、所属組合名、又は施設名、連絡先、医療研参加の有無を明記して下さい。
③ワープロ使用の場合は、原則として「Word」又は「一太郎」でお願いします。それ以外は、テキストファイルでお送り下さい。
- 送付先 下記宛へEメール送信、又はフロッピーディスクに保存して郵送(プリントしたものを同封)。

〒110-0013 台東区入谷1-9-5日本医療労働会館1F 医療研事務局

E mail : iryou-kaikan@nhj.or.jp

TEL 03-3875-6399 FAX 03-3875-6299

ご 案 内

■ 空港からの貸切送迎バスについて

集会1日目、「山形空港」及び「仙台空港」から全体会場(天童市市民文化会館)までの貸切直行バス(有料)を開会時間に合せて運行する予定です。ご利用希望の方は、最寄りの都道府県医労連又は医療研実行委員会までお申し込み下さい。

■ 航空券予約の斡旋

航空券、新幹線指定席券等の予約申し込みについて、旅行代理店を斡旋します。お気軽にご相談下さい。

■ 宿泊ホテル・部屋割について

宿泊は、上記ホテルへの分宿となります。ホテルの割り当てについては、今後の申込み状況などを見ながら県・地方ブロック別を基本に行なう予定です。お申し込みは、早めをお願いします。

宿泊ホテル

山形県 天童温泉

◆ 滝の湯ホテル
〒994-0025 天童市鎌田本町1-1-30
☎ 023-654-2211 Fax023-654-2217

◆ 天童ホテル
〒994-0025 天童市鎌田本町2-1-3
☎ 023-654-5511 Fax023-654-5517

◆ 天童グランドホテル舞鶴荘
〒994-0025 天童市鎌田本町2-4-51
☎ 023-653-3111 Fax023-653-3801

天 童
一口メモ

天童と言えば将棋の駒が有名です。将棋のタイトル戦や舞鶴公園での人間将棋などが開催されます。

果物では6月のサクランボ、7月のぶどう(デラウェア)・もも、10月はラフランスと季節毎に楽しめる他、日本酒やワイン、地ビールも美味しく、山形牛との相性もぴったりです。

